



ま とく れい こう 磨徳励行

自ら考え
進んで行動し
学び続ける
『キラリと光る励徳っ子』



第44号
R6.3.15発行
文責 永田 功臣

楽しかった！お別れ会&お別れ遠足

8日（金）は一日使って6年生の思い出作りに、お別れ会とお別れ遠足を実施しました。

【企画委員引継ぎ】

お別れ会に先立ち、企画委員の引継ぎ式が行われました。投票によって選ばれた新企画委員は右のとおりです。このお別れ会から企画委員としての仕事が始まりました。係の仕事を通して、いろいろな力をつけてほしいと思います。



5年 杉本月鈴、増永初華
4年 高田美優、渡邊妃夏
3年 北島羅偉門 敬称略

【お別れ会】 お別れ会では、各学年からの趣向を凝らした出し物で大盛り上がりでした。1年生と6年生の1対1の対決、ダンス&クイズ、応援団形式による6年生へのエール、6年生クイズなど思い出作りとしてどの学年も良く考えて準備してくれました。



その後もしっぽ取りやドッジボールで盛り上がり、6年生のいい思い出になったことと思います。



【お別れ遠足】

お別れ会の後、大遠多目的集会所を目指して遠足に出かけました。風は少し冷たく感じましたが、天気も良く景色が素晴らしくて、励徳小校区の良さを改めて感じ取ることができました。ここでも班ごとにお弁当を食べ、ネイチャーゲームで盛り上がり、思い出作りフルコースの一日でした。



この風景を忘れずに！

☆はうかう☆

～卒業・進級に向けて～

苦手なことに対しては、誰しも後回しにしてしまったり、中途半端になってしまったりするものです。そういう場合は、自分がやりたいことを考えましょう。そのために苦手なことをまずやり遂げる必要があると思えば「やる気」が出てきます。そうしているうちに、苦手なことが得意なことに変わったりします。

「三学期の過ごし方」
五年 吉岡明美奈
私は、六年生になるにはがんばらなければいけないことがあると思います。それは、苦手なことをすぐにあきらめないことです。私はこれまで、やり方がむずかしくたり勉強がわからなかったりすると、すぐにあきらめてしまうことが多くありました。もっと考えて自分で最後までやりとげようようにしたいです。三学期は、自分で苦手なことにどんどんチャレンジしていきたいです。

もっとサイエンス



6年生理科の授業では、電気から光、電気から運動等のエネルギー変換の内容が取り扱われていました。先日、美里町で停電もあったそうですが、「電気」はなくてはならないエネルギーとなっています。

ただ、電気を発生させるために「化石燃料」といわれる石油や石炭が使われ、二酸化炭素の増加に伴って地球温暖化等の環境問題へと発展しています。

エネルギーの問題解決は「SDGs」の一つにもなっており、我々の課題です。使用を減らすのか、新たな方法を探すのか、みんなで考えなければなりません。

地熱発電所完成のニュースもありましたが、太陽や地球の熱を利用する方法もその一つです。安全でクリーンな発電方法をみんなも考えてみましょう。

行事予定



- 8日（月）就任式・1学期始業式
- 9日（火）入学式 ※ 8・9日は給食なし
- 18日（木）全国学力学習状況調査（6年）
- 19日（金）歓迎遠足・交通教室
- 26日（金）授業参観・学級懇談会・PTA総会
- 30日（火）茶摘み ※ 事前に下草刈りが必要です